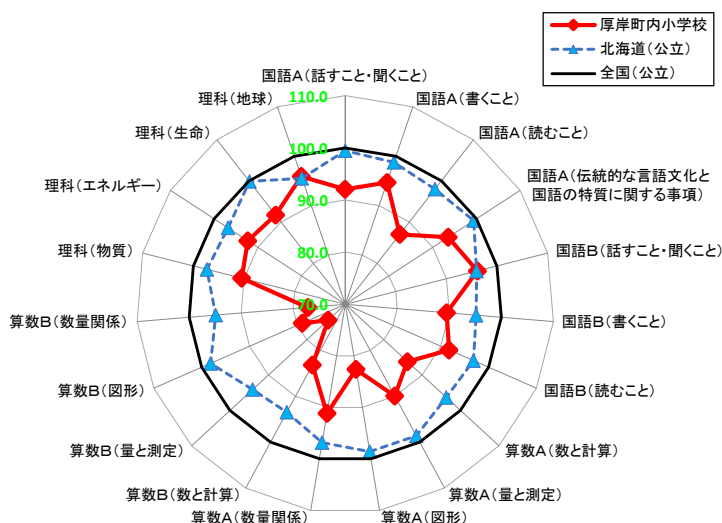


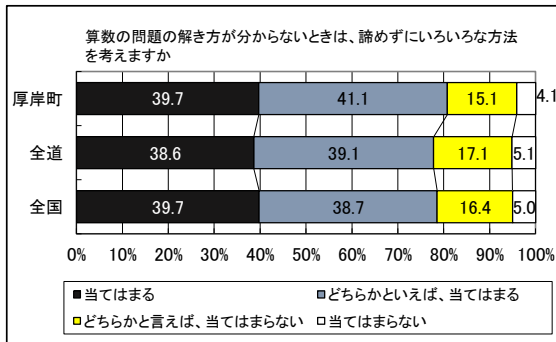
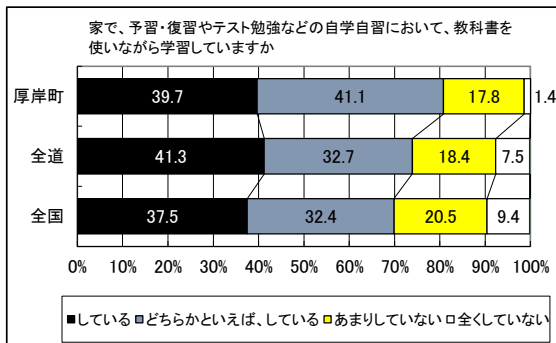
■厚岸町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:3校、児童数:73人)

【教科全体の状況】

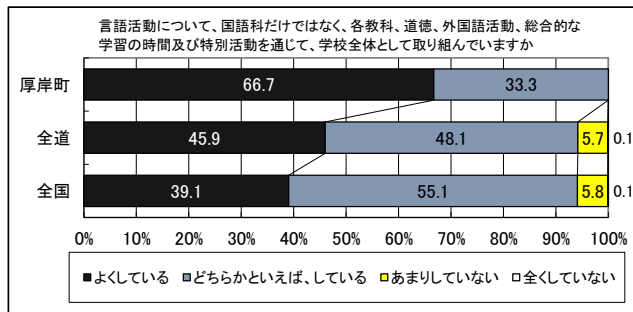
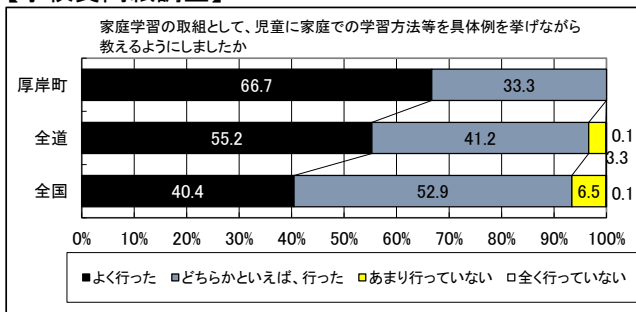
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語Bでは、「話すこと・聞くこと」で全道を上回っている。 ○ 算数Aでは、「数量関係」で全国に最も近くなっている。 ○ 理科では、「地球」で全道を上回っている。	○ 家庭学習の取組として、児童に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えたことにより、家庭学習において、教科書を使いながら学習をするなどの学び方が身に付くとともに、諦めずに考えられるようになってきていると考えられる。
児童質問紙	○ 「家で、予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習をしている」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 「算数の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考える」と回答した児童の割合が、全国と同じで、全道を上回っている。	○ 言語活動について、国語科だけではなく、各教科等を通じて、学校全体で取り組んだことにより、話したり、聞いたりする能力が身に付いてきていると考えられる。
学校質問紙	○ 「家庭学習の取組として、児童に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えるようにした」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいる」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。	

【厚岸町の学力向上策】

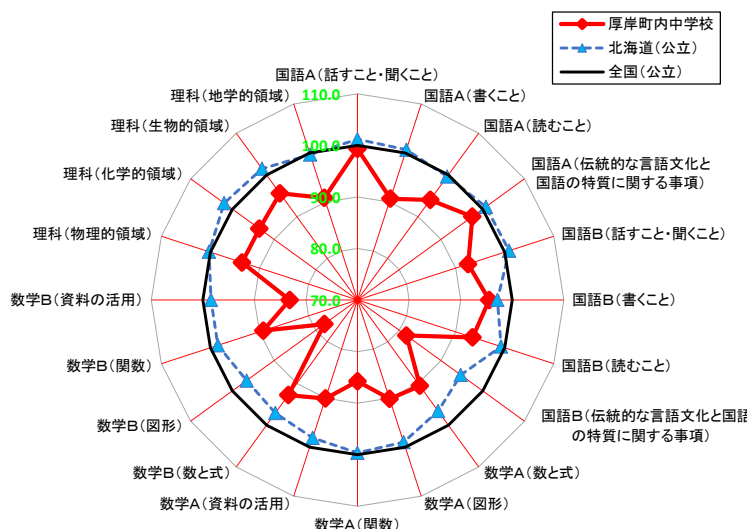
- ◎ 習熟度別少人数指導やチーム・ティーチングなど個に応じた効果的な指導の充実
- ◎ 子どものコミュニケーション能力を育む生徒指導の充実
- ◎ ICTを有効活用した授業展開の工夫及びキャリア教育に連動した教育課程の編成
- ◎ 家庭と連携した児童生徒の生活習慣の改善及び情報端末機器等の適切な利用についての啓発

■厚岸町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:4校、生徒数:87人)

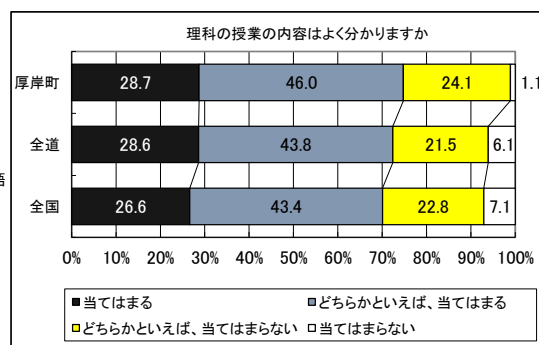
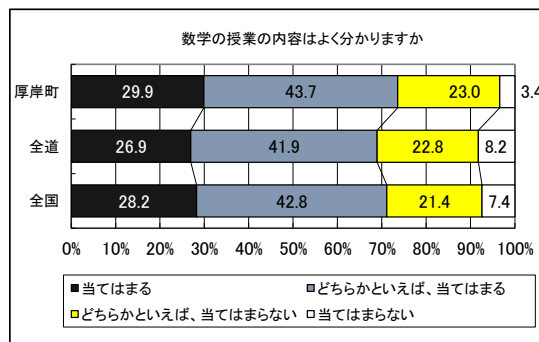
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

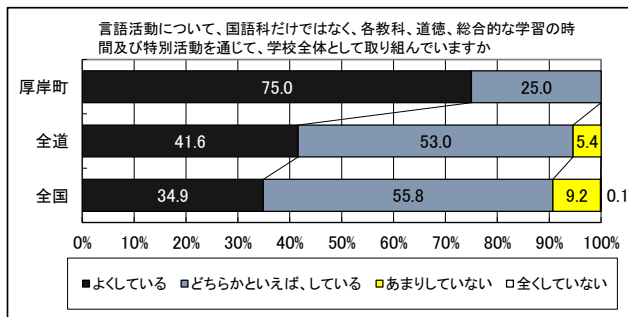
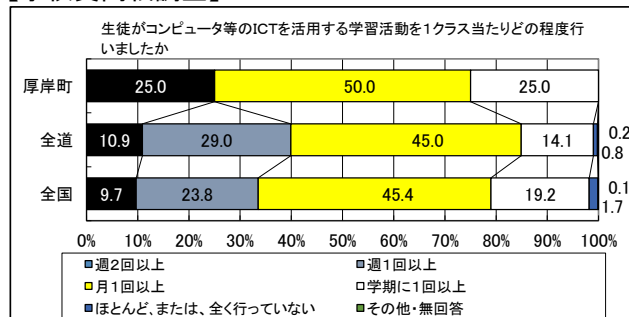
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」で全国に最も近くなっている。 ○ 数学Bでは、「数と式」で全国に最も近くなっている。 ○ 理科では、「生物的領域」で全国に最も近くなっている。	○ 学校がコンピュータ等のICTを活用する学習活動を位置付けたことにより、生徒は学習内容を具体的に理解し、数学及び理科の授業内容がよく分かるようになってきていると考えられる。
生徒質問紙	○ 「数学の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 ○ 「理科の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。	○ 言語活動について、国語科だけではなく、各教科等を通じて、学校全体で取り組んだことにより、生徒に話したり、聞いたりする能力が身に付いてきていると考えられる。
学校質問紙	○ 「生徒がコンピュータ等のICTを活用する学習活動を1クラス当たり週2回以上行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体としてよく取り組んでいる」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。	

【厚岸町の学力向上策】

- ◎ 習熟度別少人数指導やチーム・ティーチングなど個に応じた効果的な指導の充実
- ◎ 子どものコミュニケーション能力を育む生徒指導の充実
- ◎ ICTを有効活用した授業展開の工夫及びキャリア教育に連動した教育課程の編成
- ◎ 家庭と連携した児童生徒の生活習慣の改善及び情報端末機器等の適切な利用についての啓発